



Lions Clubs International
FOUNDATION

大きな希望を届ける MAGNIFY HOPE

ライオンズクラブ国際財団 LCIF年次報告書
2020-2021年度

目次

- 04 | 理事長からのメッセージ
- 05 | 各種交付金プログラム
- 07 | グローバル重点分野と奉仕
- 17 | 2020-2021年度 投資とインパクト
- 19 | 日本における交付金事業と活動
- 29 | パートナー、提携団体、技術協力団体
- 31 | 新しいイニシアチブ
- 33 | キャンペーン100：LCIF奉仕に力を
- 39 | 寄付者を称えて
- 45 | LCIF理事会
- 47 | 財務報告



Lions Clubs International
FOUNDATION

私たちの使命 Our Mission

ライオンズクラブ、ボランティア、そしてパートナーが、世界中の人々の暮らしに影響を及ぼす人道奉仕と交付金を通じて、健康と福祉を改善し、地域社会を強化し、恵まれない人々に支援を提供するとともに、平和と国際理解を促進できるよう、力を与える。

To empower Lions clubs, volunteers, and partners to improve health and well-being, strengthen communities, and support those in need through humanitarian services and grants that impact lives globally, and encourage peace and international understanding.

注釈:2021年8月、LCIF理事会は使命声明文の改訂を承認しました。



30年前、私は夫がライオンズクラブ国際財団の最初の視力ファーストキャンペーンを推進するための資料を作成するのを手伝いました。正にその経験を通じて、私もライオンズの一員になって国際レベルの、何か大きなものに取り組みたいという気持ちに目覚めたのです。

仲間の皆さんと一緒に奉仕に取り組めることを、心より光栄に思います。今この文章を書きながら、私はLCIF理事長としての2年目を終えようとしていますが、財団史上、最も大きなキャンペーンであるキャンペーン100に参加できたことを大変誇りに思います。

この2年間は特別な経験となりました。2019年にLCIF理事長に就任した時、世界各地にライオンズを訪ね、LCIF交付金事業を視察する1年になるものだと思っていました。ご存じように、新型コロナのパンデミックが私たちの計画を大きく変えてしまいましたが、同時に、ライオンズの奉仕に不可欠である私たちの立ち直る力、粘り強さ、そして豊かな創造力を発揮する良い機会ともなりました。

理事長として、「これまで視察した事業の中で、どれが一番気に入りましたか?」と良く聞かれますが、正直に答えましょう。

幸運にも視察することのできた事業はすべて、私のお気に入りです。

様々なところで耳にすることができた事業もすべて、私のお気に入りです。

そして、これから実施が計画されている事業もすべて、私のお気に入りです。

何故ならば、すべての事業が私たちのコミュニティをより良い場所へと変えるからです。

多くの人々がまだ苦しい生活を強いられており、今後もコミュニティへの奉仕を続けることが出来るか不安に思っている方もいらっしゃるでしょう。しかし、だからこそLCIFの存在がとても重要なのです。私たちは必ずこのパンデミックから立ち直り、世界各地でライオンズの奉仕を続けていかなければなりません。私たちのグローバルな財団であるLCIFは、助けを必要としている人々が大きな希望を持てるように存在し続けるのです。

2020-2021年度も多大なご支援をくださったライオンズの皆様、そしてLCIFのパートナー及び友人の皆様Tに心よりお礼申し上げます。皆様のご支援のおかげで、LCIFは人々の健康と福祉を向上し、強いコミュニティを作り、社会的に弱い立場の人々を守る奉仕活動に力を与えることができます。そして、LCIFの理事長として2年間活動する機会と名誉を与えてくださった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

友情をこめて

Gudrun Ingvadottir

グドラン・イングバドター
ライオンズクラブ国際財団理事長



LCIFの交付金プログラム

ライオンズとレオは世界のニーズに応えています。LCIFの様々な交付金プログラムを通じて、ライオンズの奉仕は大きなインパクトをもたらしています。

小児がん交付金

小児がん交付金は、治療中の子どもを家族が安心して待つことのできる病院の待合室や宿泊施設、通院に便利な交通手段、治療中の子どもの学習やレクリエーションの機会等の提供を通じて、がんと闘う子どもとその家族への支援を強化します。

糖尿病交付金

糖尿病交付金は、糖尿病キャンプの強化、糖尿病スクリーニング検査の実施、治療を受ける機会の拡大、医療従事者の研修を通じて、糖尿病のまん延を抑制し、糖尿病患者の生活の質の向上を支援します。

災害交付金

災害交付金は、自然災害の被災者への緊急援助及びその後の継続的な支援を提供します。LCIFは、災害準備交付金、緊急援助交付金、地域復興援助交付金、および大災害援助交付金を提供しています。

地区及びクラブシェアリング交付金

地区及びクラブシェアリング交付金は、LCIFへのクラブ及び地区の寄付金（災害指定を除く）の15%をライオンズが自分の地域やコミュニティで行う奉仕事業の事業資金として提供します。

食料支援交付金

食料支援交付金は、学校給食、フードバンク、給食センターなどの施設整備や備品調達及び配送の整備を支援します。

レオ奉仕交付金

レオ奉仕交付金は、私たちの組織における最も若い人道主義者たちが計画する規模が大きく、より高いインパクトが期待される事業を支援します。

ライオンズクエスト交付金

ライオンズクエスト交付金は、LCIFが所有するライオンズクエストのカリキュラムを使い、学校で社会性と情動を学ぶ機会を提供し、拡大することを支援します。コミュニティー・パートナーシップ交付金、ライオンズ・クエストプログラム交付金、ライオンズクエスト普及促進交付金の3種類があります。

人道支援マッチング交付金

人道支援マッチング交付金は、地域に必要な教育、テクノロジー、医療など人々の暮らしを良くするために、大型の設備整備や施設の建設を行う人道支援事業を支援します。

視力ファースト交付金

視力ファースト交付金は、予防可能な失明と闘い、失明や視覚障がいの人々に医療を提供し、包括的な眼科医療システムの整備を支援します。

LCIFと国連

4月、ライオンズは国際連合(国連)とのパートナーシップ締結75周年を祝いました。様々な組織や団体との協働は、ライオンズを創設したメルビン・ジョーンズが国連憲章に非政府組織との関係を規定する作業に協力した時から始まっています。LCIF同様、国連は社会的に立場が弱く、社会の主流から取り残されている人々の、国際的かつ新たに注目すべき課題の解消に取り組んでいます。そのために、国連は17の持続可能な開発目標(SDGs)を設定しています。SDGsはより良い、持続可能な将来を築くための、相互に関係し合う、グローバルな目標です。LCIF重点分野はこれらの目標の精神を反映させたものです。

40年以上もの間、LCIFと国連は毎年、国連ライオンズデーに、世界の人道的なニーズの解消に互いに協力して取り組んできた長年の歴史を祝っています。

国連のSDGsに関する詳しい情報は、<https://www.unic.or.jp/>をご覧ください。

国連持続可能な開発目標

貧困をなくそう

飢餓をゼロに

すべての人に健康と福祉を
質の高い教育をみんなに

ジェンダー平等を実現しよう
安全な水とトイレを世界中に

エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

働きがいも経済成長も

産業と技術革新の基盤をつくろう

人は国の不平等をなくそう

住み続けられるまちづくりを
つくる責任 つかう責任

気候変動に具体的な対策を

海の豊かさを守ろう

緑の豊かさを守ろう

平和と公正をすべての人に

パートナーシップで目標を達成しよう



2020-2021年度グローバル重点目標への投資

5,285,438ドル



災害援助

LCIFは、自然災害発生直後に緊急援助、地域の組織や団体と協力して将来の緊急援助に備える活動、がれき撤去や修繕などの短期的な支援の提供、そして、大災害発生時の大規模援助の提供を行っています。

関連する国連持続可能な開発目標：
気候変動に具体的な対策を

2020年、世界で400件の自然災害が発生しました。8,100人の尊い命が失われ、損害額は2,680億ドルに上りました。1968年の創設以来、LCIFは世界中でライオンズが主導する緊急援助や防災準備に1億4,000万ドル以上を提供し、被災者に大きな希望を届けてきました。

災害における緊急援助

2020年、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより世界的な人命危機がもたらされましたが、中央アメリカの人々にとって、それは問題の始まりに過ぎませんでした。

2020年11月初旬、中央アメリカでカテゴリー4のハリケーン「エタ」が発生したのです。暴風雨は最大速度時速150マイルに達し、甚大な洪水被害を引き起こしました。エタは1932年以来、大西洋で11月に発生した最大のハリケーンとなりました。しかし、それだけでは問題は終わりませんでした。エタが地域に甚大な被害をもたらしてから、まだ2週間も経たないうちに、最大級のハリケーン「イオタ」が地域を襲い、住民にさらなる被害をもたらしました。

ハリケーンのエタ、及びイオタは、何百人もの人命を奪い、何十億ドルもの損害をもたらしました。人命を脅かすウイルスとの闘いを強いられながら、自然災害を生き延びた多くの子どもたちや家族は筆舌に尽くし難い困難の中での生活を強いられました。ライオンズはコスタリカ、パナマ、グ

**ライオンズは被災地で
住民の救援活動に
奔走しました。**

アテマラ及びホンジュラスで救援活動に奔走しました。その救援活動にLCIFは18万ドルの災害交付金を提供し、食料、給水タンク、料理用レンジ、屋根のブルーシート、毛布や清掃用品などの購入と提供に役立てられました。



出典: Statista www.statista.com/statistics/510959/number-of-natural-disasters-events-globally/#statisticContainer; Statista www.statista.com/statistics/510952/number-of-deaths-from-natural-disasters-globally; visited June 30, 2021

2020-2021年度グローバル重点目標への投資

10,086,120ドル



人道支援

LCIFは、リスクに直面する可能性が高く、社会的に立場の弱い人々やコミュニティのニーズに取り組む事業を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：人道支援の範囲は広く、国連持続可能な開発目標の大半に直接的、あるいは間接的に関わっています。

1968の創設以来、LCIFはグローバルな人道的奉仕に交付金を提供し、世界共通のニーズや地域の課題の解決に取り組むライオンズやレオの奉仕を支援してきました。私たちは共に世界で大きな希望を提供できるように活動し続けています。

ニーズを見定め、解決に取り組む

最善の環境下にあっても、子どもの病気の診察を何ヶ月も待たされるのは、本当にもどかしいものです。また、ようやく受けられる診察も、その最中は大きな不安にかられます。新型コロナウイルス感染症のパンデミックでは、その不安も大きくなる一方です。

アメリカの5つの州を管轄地域とするミネソタ・ライオンズ・小児耳鼻咽喉科クリニック(LCHC)は、子どもの耳鼻咽喉疾病の診断と治療で指導的な役割を果たしています。

「特に小さな子どもの検査では、1ヶ所に必要な機器が備わっていると本当に助かります。」

約10年前の開院以来、聴覚検査でクリニックに訪れる患者数は20%も増えました。それがもたらした問題は、予約を入れるのに長い時間待たされることでした。そこでLCIFとライオンズが取った解決策は、

LCIFが提供した1万5,980ドルのマッチング交付金を活用し、ライオンズは聴覚検査機器を備えた防音室を新設したのです。その結果、クリニックはそれまでよりも年間1,000人以上多くの患者に聴覚検査を提供することができるようになり、予約までの時間を短縮することができました。また、パンデミック中には、より安全な環境で診察できるようになりました。

「最新機器の導入のおかげで、これまでに比べて本当に短い時間で検査結果が出せるようになりました。特に小さな子どもの検査では、補聴器を検査や聴覚検査を同時に同じ場所で済ませることができるのは本当に助かります。新型コロナウイルス感染症により、これまで以上の感染症対策を行いながら、私たちはより効率的に衛生管理をすることが可能になりました。」とLCHCの聴覚検査技師は話します。

2020-2021年度グローバル重点目標への投資

3,801,299ドル



青少年支援

LCIFは、質の高い教育、重要な保健サービス、包括的な社会参加やレクリエーションの機会、及び健全な青少年育成プログラムの提供により、青少年を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：
質の高い教育、健康と福祉の促進、
不平等の是正



すべての青少年は、質の高い教育、医療、包括的な社会参加及びレクリエーションの機会、及び健全な育成プログラムへの参加の機会を得る権利があります。LCIFは、50年以上に渡り、その希望の実現に大きく貢献してきました。この分野での活動をリードしてきたのは、ライオンズクエストです。LCIFが誇る社会性と情動学習に基づく青少年育成プログラムです。

将来の教育者を育てる

社会性と感情をコントロールするスキル、知識、及び態度は学校及び日常生活の双方で重要です。世界中の子どもたちが学校、家庭、地域で直面する課題を建設的に解決できるように支援するのがライオンズクエストです。LCIFが所有する社会性と情動を学ぶプログラムを通じて、感情を理解・コントロールし、目標を設定し、達成する生徒たちの能力を高めます。また、相手の気持ちを理解して建設的な対人関係を形成し、責任のある行動を取ることができる青少年を育成します。生徒たちの社会性と情動面の成長に欠かせないのが、自らも社会性と情動に関して高いスキルを持ち、実践する教師の存在です。

国の将来にとって社会性と情動教育の重要性を認識し、カナダのレスブリッジ大学教育学部は、課程を修了する160名以上の学生たちがライオンズクエストの社会性と情動学習に関するリソース及び模擬授業を利用できるようにしました。その目標とは？将来の教育者たちが新しき社会性と情動のスキルと知識を身に付け、小学生以上の生徒たちの社会性と情動の育成により良い支援を提供することができるようにすることです。

「社会にうまく適応し、
精神的に安定した
子どもたちは、
私たちの国や世界の
将来の希望です。」

「次世代の教師は、生徒たちの社会性と情動の育成を一番に考えなければなりません。社会にうまく適応し、精神的に安定した子どもたちは、私たちの国や世界の将来の希望となります。私たちの将来は、このような能力を備えた子どもたちを育成することができる私たちの能力にかかっているのです。そして、ライオンズクエストは、子どもたちが学校や家庭で感じる学習上や社会生活上のストレスをうまく乗り越え、将来、社会で活躍できる大人になるために重要な支援を提供するのです。」とレスブリッジ大学講師で自身もカナダC-2地区のライオン、ルーシー・ジョンソンは話します。

2020-2021年度グローバル重点目標への投資

1,846,340ドル



小児がん

LCIFは、小児がんの子どもとその家族の生活の質の向上を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：
健康的な生活と福祉の促進

出典：¹World Health Organization www.who.int/cancer/childhood-cancer, visited June 30, 2021

毎年、30万人の子どもたちが小児がんと診断されています¹。ライオンズは親たちが不安を乗り越え、若い患者が健康な将来を迎えられるように支援します。LCIFは、小児がんの子どもたちの世界平均寿命を改善する医療サービスと、患者とその家族の生活の質の改善を目指す社会的サービスを強化して、より大きな希望を届けます。

小児がんと闘う子どもたちに 心の安定と楽しい時間を

幸運なことに、ほとんどの子どもたちは小児がんがもたらす身体及び精神的な負担を経験することはありません。多くの親や家族も小児がんがもたらす困難を経験することはありません。しかし一方で、台北医学大学病院がんセンターで健康を回復し、普通の生活を取り戻そうとしている子どもたちのように、小児がんと毎日闘っている子どもたちもまた大勢いるのです。

台北や周辺地域の小児がん患者と家族への支援の向上と、今後5年間に見込まれ

る患者数の増加に対応するために、がんセンターは新病棟を建設しました。最新医療機器やシステムを完備していましたが、何かが足りませんでした。新病棟には、まだ子どもの患者が、がんを忘れ、子どもらしい楽しいひと時に没頭できる特別な空間がありませんでした。

そこで、LCIFとライオンズの出番です。身体と心の傷をいやすことへのニーズがあることを理解し、ライオンズはLCIFに小児がん交付金15万ドルを申請すると同時に、地元で22万ドルの資金を作り、台北がんセンターの新病棟に子ども専用エリアの建設を支援しました。新設エリアには、プレイグラウンド、読書コーナー、また、マルチメディア機器が整備され、若い患者は想像を膨らませて元気が出る一方、親や介護者には小児がんがもたらす不安やストレスを忘れられるひと時を提供しています。

新病棟には、まだ子どもの患者が、がんを忘れ、子どもらしい楽しいひと時に没頭できる特別な空間が欠けていました。LCIFとライオンズの出番です。



2020-2021年度グローバル重点目標への投資

8,383,273ドル



視力保護

LCIFは予防可能で回復可能な失明の主な原因を取り除き、失明や視力障がいを抱える人々への医療の提供を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：
健康と福祉の促進



1990年以来、LCIFの視力ファーストプログラムは総額3億7,200万ドル以上の交付金を提供し、世界で視力保護を推進してきました。LCIFは大きなインパクトをもたらし、大きな希望を届けることができたことを誇りに感じています。

眼科医療へのアクセスの拡大

ザンビアでは、全年齢別人口の1%が失明していると言われ、南部ルアブラ州では約7,400人が失明しています。ザンビア健康省によれば、失明となるケースの80%で、予防、治療及び治癒が可能です。それなのに失明がこれほどまん延しているのはなぜでしょうか？それは、これまで眼の疾病の診断と治療が普及していなかったからです。

2025年までに失明を51%削減する目標とLCIFから視力ファースト交付金60万6,667ドルの支援を受けて、ザンビアのライオンズと地元のパートナーたちは、南部ルアブラ州に基本的な眼科医療と白内障手術を普及する5ヶ年計画に着手しました。交付金は、眼科医療ユニットのリノベーション、人的資源の強化、移動診療所プログラムの設立を支援しました。

交付金は、
眼科医療ユニットの
リノベーション、
人的資源の強化、
移動診療所プログラムの
設立を支援しました。

事業の1年目は、コミュニティ・ヘルス・ワーカーへの白内障検査の研修、約1万9,000人の地域住民への眼科疾病スクリーニング検査の提供、及び250件以上の視力回復のための白内障手術の実施にLCIFの交付金が活用されました。



30年に渡る視力保護の取り組みを祝って

2020年、LCIFは、財団の交付金プログラムの中でも最もインパクトをもたらす力を持つ、視力ファーストプログラムの30周年を祝いました。

このプログラムは、医療インフラ整備の行き届いていない地域における眼科医療制度の強化を目指し、失明や視力低下との闘いや、既に失明や視力障がいを抱える人々への支援を提供します。視力ファーストを通じて、ライオンズは医療従事者や協力団体と協働し、世界中の視力障がいを抱える人々の生活を改善してきました。

視力ファーストが支援した人々の数は世界で4億8,800万人以上に上ります。

「世界中のライオンズが、視力保護に大きなインパクトをもたらしてきたことを誇りに思っています」と30周年の年にLCIF理事長を務めたグドラン・イングバドター元国際会長は話します。「LCIFからの視力ファースト交付金を通じて、私たちヘレン・ケラーが1925年に提唱した「盲人の騎士」となるようにという呼びかけに、応えてきたのです。視力ファーストを開始してから30年の間に私たちはたくさんの実績を積み上げてきました。これからも交付金を通じて、私たちは視力ファーストのレガシーを引き継ぎ、視力保護の分野でさらに歴史にその名を刻む大きな変化を作っていくことでしょう。」



今日までに、**3億7,200万ドル以上**の資金を視力ファースト交付金として提供することが承認され、1,398件を超える交付金事業が世界117カ国で実施されています。これらの事業を通じて、

- **960万人以上**に白内障手術が提供されています。
- **230万人以上**の眼科医療従事者やコミュニティー・ヘルス・ワーカーたちを研修しています。
- **1,350の眼科医療センター**が建設、または拡張工事や設備整備の支援を受けています。
- **1億9,700回分**のトラコーマ治療薬を、上水道や衛生設備が不備のためにこの疾病に苦しむ地域で配布しています。トラコーマは失明を引き起こす眼科疾病です。
- **3億1,000回分**の治療薬を、ウイルスに感染した蚊に刺されることで回復の見込めない失明を引き起こす河川盲目症のまん延を食い止めるために配布しています。



2020-2021年度グローバル重点目標への投資

2,038,692ドル



糖尿病

LCIFは、糖尿病のまん延を抑えると共に、糖尿病患者の生活の質の向上を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：
健康と福祉の促進

2019年、世界で成人の糖尿病患者は約4億6,300万人いました。2045年までに、7億人が糖尿病を患うようになり、個人、家族、地域が健康リスクを抱えるようになります。LCIFは、糖尿病の認知、予防、管理に交付金を提供し、糖尿病のまん延を抑えると共に、糖尿病患者の生活の質の改善を支援して大きな希望を届けます。

キャンプ・コアラの糖尿病プログラム

オーストラリア南西海岸、メルボルン郊外にある美しいキャンプ・ウィウナは、毎年夏を楽しむ何千人もの若者たちで賑わいます。そんな中、21名の1型糖尿病を患う若者たちがライオンズとLCIFの支援で、とても特別なキャンプを体験しました。

LCIFから1万499ドルの糖尿病交付金を得て、医療従事者や指導員と患者家族をつなぐオーストラリアに拠点を持つ1型糖尿病財団とのパートナーシップの下、ライオンズはキャンプ・コアラを運営しました。キャンプは、10代の参加者たちに、食事、インスリン、グルコースレベルの管理、さらに健康的な生活について学ぶ機会を提供しました。思春期は様々な課題に気付く年代です。そのため、ライオンズは、1型糖尿病財団の6人のメンター（糖尿病患者の若い成人）に同年代の仲間として参加者と学びに関わってもらいながら、7日間のキャンプ期間中に、自立、自己肯定、心の健康についても力を入れました。

「参加できて心から感謝しています。いくら感謝してもしきれないくらいです。」

この7日間の体験をより良いものにするために、参加者は、レーザータグ、ボートクルーズ、アドベンチャーパークでの遊びも楽しみました。

「ここで多くの素晴らしい人たちに出会い、友達ができました。参加できて心から感謝しています。いくら感謝してもしきれないくらいです。」とキャンプ・コアラの参加者は話します。



出典:World Diabetes Federation

2020-2021年度グローバル重点目標への投資

168,091ドル



環境保護

LCIFは、コミュニティの健全な環境を守り、世界各地で長期的にプラスとなる生態系的なインパクトをもたらす活動を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：
健康と福祉の促進、気候変動対策、
陸域生態系の保全



毎年、世界で約7億人が大気汚染で亡くなっていると推計されています。気候変動は全生態系に甚大な影響を及ぼし、その対策は緊急かつ明白です。LCIFは、ライオンズやレオが、地球に住む人類、植物、及び動物に、長期的に前向きな生態学的なインパクトをもたらす活動を支援し、大きな希望を届けます。

より健康的な世界を目指す 希望の種を植える

自分のコミュニティ、自分たち自身、次世代の人々のために、より健康的な未来を築くために、イタリア・ブレシアのレオたちは、チアリ市と市民の健康と福祉の改善を目指して、人と野生動植物のための活動を始めました。協力し合いながら、この若い人道支援のリーダーたちは、スモッグ削減のための静かな森を作り、レクリエーションや運動にも適した穏やかで緑豊かな場所を作り上げました。

2,500ドルのLCIFレオ奉仕交付金を活用し、ライオンズや市の農業研究所の専門家たちと協力しながら、レオは森の設計や苗木業者の選定を行い、地域の天候と地形に合った種類の木々を決定しました。交付金の承認を受けてから3ヵ月以内に、35名のレオとライオンズは、新しく、持続可能な「レオとライオンズの森」を築きました。100本の新しい木々が新鮮な空気と希望を地域住民に提供しています。

これから何世代もの
人々がこの森の恩恵を
受けることが
できるのです。

これから何世代もの人々がこの森の恩恵を受けることができます。この森は、環境保護の良い事例として他のコミュニティにもインスピレーションを与えることでしょう。レオたちは、ライオンズや市行政と連携して、この事業の維持にさらに資金を募る活動を続けています。

2020-2021年度グローバル重点目標への投資

1,771,008ドル



食料支援

LCIFは、十分な食事を得られない食料問題の解消に取り組む奉仕事業を支援します。

関連する国連持続可能な開発目標：
飢餓のない世界、健康と福祉の促進、
不平等の是正

世界で十分な量の食料が生産されているにも関わらず、依然として慢性的な食料不足が問題となっています。命を維持するために必要な栄養を摂取できる環境作りは喫緊の課題です。LCIFは、世界の食料不足に取り組むリソースの拡大とインフラ整備を支援して、大きな希望を届けます。

ソウル市での食料支援

愛する家族の入院。人々の死。実現しなかった人生のマイルストーン。新型コロナウイルス感染症がもたらした悲しみを数字で表すのは簡単です。しかし、もう少しよく考えてみると、隠れた落とし穴が見つかります。まさに、そういった予期せぬパンデミックの落とし穴を見つけ出したのが韓国のライオンズの活動でした。あるコミュニティは、食料不足に苦しみ、新たに食料を手に入れる手段もなく、人との心のつながりにも飢えていました。

パンデミックが猛威を振るい、都市封鎖が行われる中、ソウル市の主要鉄道駅で「チョッパン地域」と呼ばれる狭いワンルーム住居が並ぶ低所得者居住区に暮らすホームレスや高齢者たちは、炊き出しにも行くことができない状況でした。この問題をさらに難しくしていたのは、これまでこの地域で最も助けを必要としている人々に、生きていくために必要な食料と思いやりを届けてきたボランティアたちが、ほとんど来なくなっていたのです。本当に文字通り、地域住民は飢えていました。

**ライオンズは、
自ら栄養満点の料理を作り、
容器に盛り付けて500食分
のお弁当を用意し、
希望と共に食事を待つ
人々のもとに届けました。**

この危機を知り、ライオンズは動きました。LCIFの地区及びクラブシェアリング交付金7,058ドルを使い、お弁当を用意したのです。様々な地域の団体と協力し、資金提供も受けながら、ライオンズは、自ら栄養満点の料理を作り、容器に盛り付けて500食分のお弁当を用意し、希望と共に食事を待つ人々のもとに届けました。



地域に大きな希望を届ける

LCIFの地区及びクラブシェアリング交付金を通じて、LCIFへの無指定寄付の15%はライオンズが地元で企画する事業で活用できる交付金に生まれ変わります。



ブラジル || 3,992ドル

無私の奉仕に、ブラジルのライオンズが結集し、小児がん患者と家族や介護者のための家に、浄水器、エアコン、衣料品、及び洗濯機を整備し、患者や家族が待ち望んでいた快適な環境を提供しました。

1,450件の
地区及びクラブシェアリング交付金が
2018年の本プログラム開始以来、
世界中で実施されています。



台北 || 2,700ドル

糖尿病に関する人々の認識を高め、病気とその予防を教育する目的で、台北のライオンズは、地域住民の血糖値や血圧の測定も行う献血活動を支援しました。



イタリア || 1,045ドル

盲目の観光客が、必要なサービスを受けながら、包括的でより満足度の高い体験を得られるように、カタリナのライオンズは、2種対の盲人用市街地図を作成し、盲人支援に対する自らのコミットメントを象徴する点字の盾を作成しました。



アメリカ || 4,985ドル

アメリカのライオンズは、国に奉仕した退役軍人を支援するニューイングランド退役軍人支援センターにある2つの部屋のリノベーションに取り組みました。身体と心の健康を促進するために設計された部屋は、リハビリやレクリエーションに適した環境を提供しています。



インド || 1,644ドル

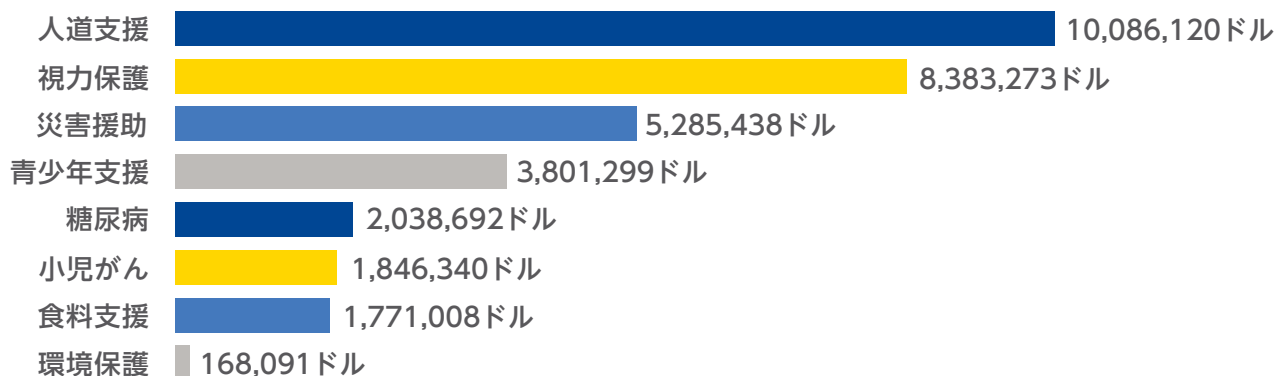
新型コロナウイルス感染症が国に甚大な被害を及ぼす中で、地域住民の安全を確保するために、インドのライオンズは、複合ビタミン剤、酸素吸入器、手袋、マスク、个人防护具(PPE)キット、及び手指消毒液を配布しました。



世界の人々を救う 大きな希望となるために

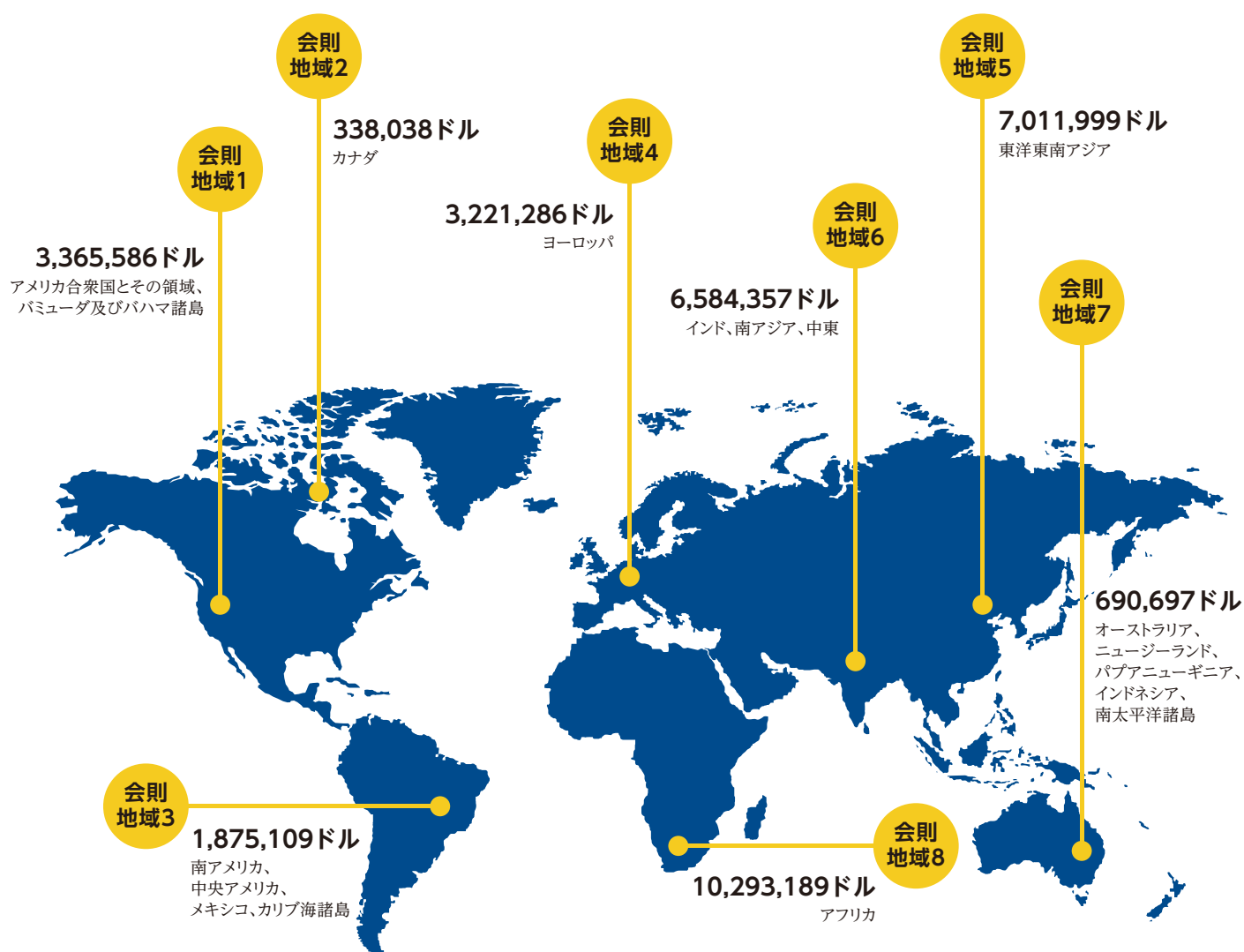
LCIFは2020-2021年度に、1,997件の事業に総額3,330万ドルを超える交付金を提供しました*。
交付金は、世界各地で活動するライオンズに力を与え、様々な地域の人々の暮らしを向上させることができました。

重点分野別の交付金額(米ドル)*



* 条件付き案件を含む全2020-2021年度承認交付金

会則地域 (CA) 別の交付金拠出額*



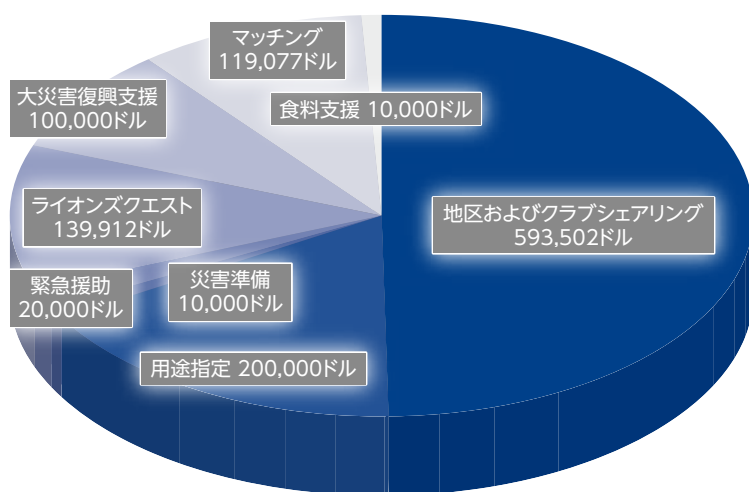
* 条件付き案件を含む全2020-2021年度承認交付金

日本(複合地区330-337)における 交付金事業と活動

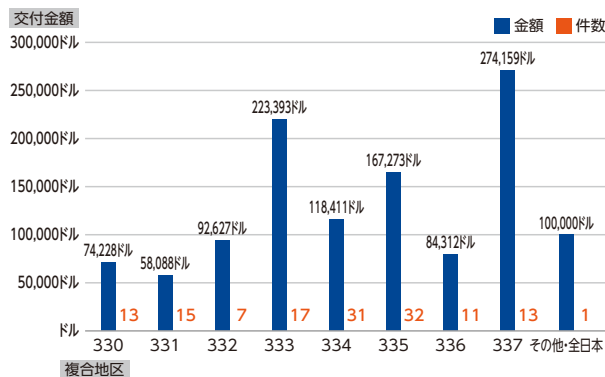
2020-2021年度も多くの寄付が日本から寄せられ、世界中でさまざまな事業が行われました。ありがとうございます！
ここでは、そのうち日本で実施されたLCIF交付金事業を報告するとともに、寄付者の声をご紹介します。

2020-2021年度 日本への交付金 / 125件 交付金額合計 1,013,446ドル

2020-2021年度日本への種類別交付金額



2020-2021年度日本への交付金
複合地区別交付金額



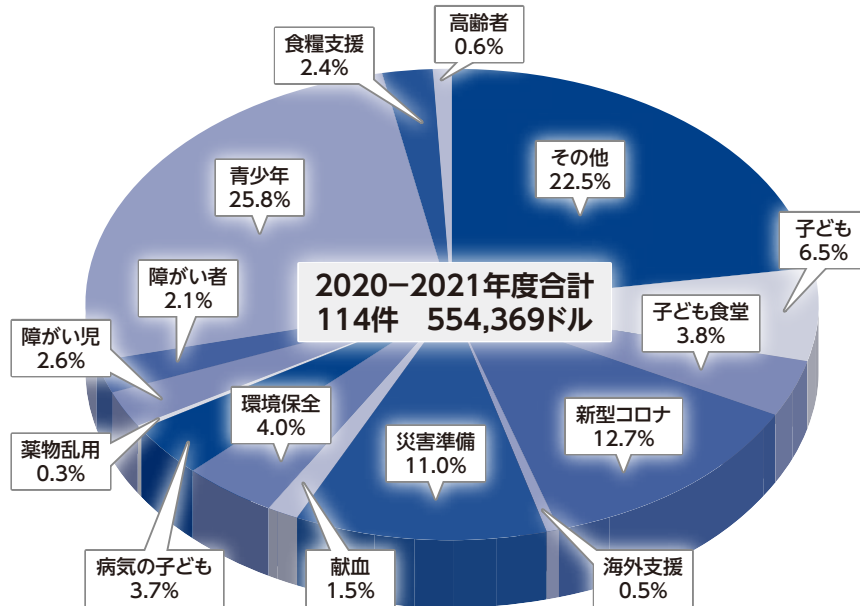
地区およびクラブシェアリング交付金とライオンズクエスト交付金以外の交付金事業一覧

交付先	交付金番号	交付金種別	事業名	金額	交付年月日
333複合地区	DES18684/333	用途指定(災害復興支援)	台風第19号復興支援	\$100,000	2020年7月13日
スペシャルオリンピックス日本	DES19924/UND	用途指定	スペシャルオリンピックス日本パートナーシップ支援	\$100,000	2021年6月9日
335C地区	DPR18877/335 C	災害準備	災害準備活動	\$10,000	2020年10月28日
337A地区	EMR18682/337 A	緊急援助	水害被災者支援	\$10,000	2020年7月10日
337E地区	EMR18658/337 E	緊急援助	水害被災者支援	\$10,000	2020年7月6日
337A地区	HGR19070/337 A	食糧支援	福岡フードバンクのための車両	\$10,000	2021年1月21日
337複合地区	CAT18702/337	大災害復興支援	2020年熊本水害	\$100,000	2020年7月20日
330C地区	MAT19567/330 C	マッチング	特別学校のための設備	\$10,077	2021年5月25日
332E地区	MAT18781/332 E	マッチング	障がい者センターの拡張事業	\$50,000	2020年10月9日
337A地区	MAT18823/337 A	マッチング	タイの病院設備	\$44,000	2021年1月21日
337D地区	MAT19452/337 D	マッチング	血液輸送車	\$15,000	2021年5月25日

2022-2021年度地区およびクラブシェアリング交付金事業一覧

MD	地区	事業内容	分野	交付金額
330	District 330 A	交通安全支援(看板設置)	その他	\$5,668
	District 330 A	献血支援	献血	\$960
	District 330 A	心臓病の子どもたちのクリスマス会と遠足	病気の子ども	\$840
	District 330 B	市町村のドローン等整備	災害準備	\$24,000
	District 330 B	遊具寄贈	障がい児	\$7,578
	District 330 B	生け花を学ぶ	青少年	\$2,517
	District 330 B	薬物乱用防止教室	薬物乱用	\$750
	District 330 C	地域住民に消毒用ハンドジェル配布	新型コロナ	\$12,426
	District 330 C	薬物乱用防止教室および献血支援	薬物乱用	\$767
331	District 331 A	中高吹奏楽部演奏会	青少年	\$28,500
	District 331 A	意見発表大会	青少年	\$4,512
	District 331 A	バスケットボール教室	青少年	\$4,208
	District 331 A	マクドナルドハウスの修繕	病気の子ども	\$3,964
	District 331 A	社協へのテント寄贈	災害準備	\$2,250
	District 331 A	子ども食堂に非接触体温計寄贈	新型コロナ	\$1,008
	District 331 A	少年少女野球大会	青少年	\$777
	District 331 B	小中学校への図書寄贈	青少年	\$900
	District 331 B	子ども教育施設へのデジタル機器寄贈	青少年	\$900
	District 331 B	児童養護施設の子どもたちのボウリング大会	青少年	\$700
	District 331 B	児童養護施設の子どもたちと菜園を作る活動	青少年	\$500
	District 331 C	少年野球大会	青少年	\$4,000
	District 331 C	献血広報車寄贈	献血	\$1,969
332	District 332 C	街の落ち葉製造のための掃除機寄贈	その他	\$2,053
	District 332 D	警察署にデジタル機器寄贈	その他	\$5,000
	District 332 E	市役所にデジタル機器寄贈	その他	\$11,654
	District 332 F	小児がんセミナー	病気の子ども	\$1,920
333	District 333 A	福祉車両寄贈	高齢者	\$3,550
	District 333 B	新生児用品寄贈	子ども	\$12,635
	District 333 B	学校敷地の除草や樹木剪定	青少年	\$841
	District 333 C	高校吹奏楽演奏会	青少年	\$30,950
	District 333 C	東日本震災モニュメントのメンテナンス	その他	\$3,135
	District 333 C	活動記録ビデオ作成(ネットワーク拡大資料)	子ども食堂	\$1,457

2020-2021年度地区およびクラブシェアリング交付金
事業分野別内訳



2022-2021年度地区およびクラブシェアリング交付金事業一覧

MD	地区	事業内容	分野	交付金額
333	District 333 D	教材・車いす寄贈	障がい者	\$2,405
	District 333 E	病院への医療防具贈呈	新型コロナ	\$10,910
	District 333 E	食事宅泊および学校制服支援	子ども食堂	\$5,000
	District 333 E	公園ベンチ寄贈	その他	\$4,700
	District 333 E	貧困家庭への宅配食	食料支援	\$3,006
	District 333 E	社協への食料寄贈	食料支援	\$915
	District 333 E	学童保育への遊具寄贈	子ども	\$877
334	District 334 A	小児がんセミナーおよび検査機器寄贈	病気の子ども	\$8,033
	District 334 A	病院への医療防具贈呈	新型コロナ	\$5,280
	District 334 A	地域に倉庫寄贈	災害準備	\$5,000
	District 334 A	盲学校への白杖寄贈	障がい児	\$3,843
	District 334 A	地域学校に簡易トイレ寄贈	災害準備	\$3,600
	District 334 A	高原植樹	環境保全	\$3,496
	District 334 A	小中学校への図書寄贈	青少年	\$3,126
	District 334 A	地域文化財の保存支援	その他	\$3,000
	District 334 A	聾学校への機材贈呈	障がい児	\$2,800
	District 334 A	植物園への樹木贈呈	その他	\$2,800

合計114件 554.369ドル

2022-2021年度地区およびクラブシェアリング交付金事業一覧

MD	地区	事業内容	分野	交付金額
	District 334 A	オリンピックアスリート講演	その他	\$2,500
334	District 334 A	地域文化会館に街角ピアノ寄贈	その他	\$2,280
	District 334 A	地域防犯機器設置支援	その他	\$2,250
	District 334 A	フリースクールに教材とプリンターを寄贈	青少年	\$2,189
	District 334 A	ケニア 救急車寄贈	海外支援	\$1,533
	District 334 A	スリランカ 学校井戸設置	海外支援	\$1,500
	District 334 A	ミニバスケットボール大会	青少年	\$670
	District 334 B	地域日本語学校にリモート授業機器寄贈	新型コロナ	\$1,900
	District 334 B	小中学生コロナ感染予防ポスターコンテスト	新型コロナ	\$1,620
	District 334 B	小学生エッセイ・書道コンテスト	青少年	\$900
	District 334 B	病院への車いす寄贈	その他	\$900
	District 334 D	地域医療機関への感染予防用品寄贈	新型コロナ	\$17,374
	District 334 D	図書館電波時計寄贈	その他	\$3,014
	District 334 D	古着でワクチン	その他	\$3,000
	District 334 D	乳幼児子育て支援(ベビーサイン)	子ども	\$1,870
	District 334 D	地域図書館への絵本寄贈	青少年	\$1,735
	District 334 D	交通少年団支援及び薬物乱用防止教室	青少年	\$1,182
	District 334 D	献血・献眼支援	献血	\$1,050
	District 334 D	公園トイレ改修	その他	\$966
	District 334 E	スペシャルオリンピックス支援(長野夏季)	障がい者	\$7,000
	335	District 335 A	公園の植樹	環境保全
District 335 A		地域一斉清掃(兵庫県)	環境保全	\$3,000
District 335 A		難病の子どものセラピー機器寄贈	病気の子ども	\$1,900
District 335 A		市役所への消毒液寄贈	新型コロナ	\$1,500
District 335 A		図書館への大活字本の寄贈	障がい者	\$600
District 335 A		東京パラリンピックアスリート支援	その他	\$600
District 335 B		乳幼児院の運動場整備	子ども	\$9,622
District 335 B		公民館のどん帳寄贈	その他	\$4,956
District 335 B		大阪府警音楽隊への楽器寄贈	その他	\$4,450
District 335 B		少年野球大会	青少年	\$3,897

2022-2021年度地区およびクラブシェアリング交付金事業一覧

MD	地区	事業内容	分野	交付金額
335	District 335 B	朝食提供	子ども食堂	\$2,235
	District 335 B	児童養護施設の子どもとランチバイキング	青少年	\$1,894
	District 335 B	震災伝承館支援(物品寄贈)	その他	\$1,432
	District 335 C	綱引き大会	青少年	\$27,273
	District 335 C	貧困家庭の子どもの食事と学習を支援	子ども	\$10,000
	District 335 C	女性と子どもへの食料支援	食料支援	\$9,434
	District 335 C	中学校吹奏楽部コンサート	青少年	\$7,000
	District 335 C	小児がんへアドネーション支援	病気の子ども	\$3,600
	District 335 C	お弁当配布	子ども食堂	\$3,000
	District 335 C	スポーツ振興(卓球台寄贈)	障がい者	\$1,700
	District 335 C	地域病院への感染防護機器の寄贈	新型コロナ	\$1,500
	District 335 C	お米寄贈	子ども食堂	\$1,500
	District 335 C	保育園・幼稚園にチューリップの球根を配布	子ども	\$981
	District 335 C	お米寄贈	子ども食堂	\$750
	District 335 D	児童養護施設へのスポーツ・音楽用品寄贈	青少年	\$3,965
	District 335 D	公共施設へのベンチ寄贈	その他	\$3,956
	District 335 D	子ども将棋大会	青少年	\$3,000
	District 335 A	公園の植樹	環境保全	\$4,500
	District 335 A	地域一斉清掃(兵庫県)	環境保全	\$3,000
	District 335 A	難病の子どものセラピー機器寄贈	病気の子ども	\$1,900
	District 335 A	市役所への消毒液寄贈	新型コロナ	\$1,500
	District 335 A	図書館への大活字本の寄贈	障がい者	\$600
	District 335 A	東京パラリンピックアスリート支援	その他	\$600
	District 335 B	乳幼児院の運動場整備	子ども	\$9,622
	District 335 B	公民館のどん帳寄贈	その他	\$4,956
	District 335 B	大阪府警音楽隊への楽器寄贈	その他	\$4,450
	District 335 B	少年野球大会	青少年	\$3,897
	District 335 B	朝食提供	子ども食堂	\$2,235
	District 335 B	児童養護施設の子どもとランチバイキング	青少年	\$1,894
	District 335 B	震災伝承館支援(物品寄贈)	その他	\$1,432
	District 335 C	綱引き大会	青少年	\$27,273
	District 335 C	貧困家庭の子どもの食事と学習を支援	子ども	\$10,000

2022-2021年度地区およびクラブシェアリング交付金事業一覧

MD	地区	事業内容	分野	交付金額
335	District 335 C	女性と子どもへの食料支援	食料支援	\$9,434
	District 335 C	中学校吹奏楽部コンサート	青少年	\$7,000
	District 335 C	小児がんへアドネーション支援	病気の子ども	\$3,600
	District 335 C	お弁当配布	子ども食堂	\$3,000
	District 335 C	スポーツ振興(卓球台寄贈)	障がい者	\$1,700
	District 335 C	地域病院への感染防護機器の寄贈	新型コロナ	\$1,500
	District 335 C	お米寄贈	子ども食堂	\$1,500
	District 335 C	保育園・幼稚園にチューリップの球根を配布	子ども	\$981
	District 335 C	お米寄贈	子ども食堂	\$750
	District 335 D	児童養護施設へのスポーツ・音楽用品寄贈	青少年	\$3,965
	District 335 D	公共施設へのベンチ寄贈	その他	\$3,956
	District 335 D	子ども将棋大会	青少年	\$3,000
	District 335 D	食料寄贈	子ども食堂	\$2,400
	District 335 D	市役所へのデジタル機器寄贈	その他	\$1,628
336	District 336 A	フォークリフト寄贈	災害準備	\$26,000
	District 336 A	各自治体に予防対策機器寄贈	新型コロナ	\$14,370
	District 336 A	土佐本山登山口に循環式トイレ設置	環境保全	\$9,580
	District 336 A	献血広報車寄贈	献血	\$4,177
	District 336 A	検温サーモカメラ寄贈	新型コロナ	\$2,780
	District 336 A	調理機材寄贈	子ども食堂	\$2,395
	District 336 B	池田動物園支援	その他	\$18,250
	District 336 B	お米寄贈	子ども食堂	\$2,500
	District 336 B	防犯・健全育成の啓発塔の点検と修繕	その他	\$915
	District 336 C	中学校吹奏楽フェスティバル	青少年	\$757
337	District 337 A	献体・献眼供養碑	その他	\$32,664
	District 337 A	かち歩き大会	青少年	\$945
	District 337 B	児童養護施設及び支援学校に学習機材寄贈	青少年	\$4,955
	District 337 C	国際墓地整備	その他	\$1,830
	District 337 C	桜の植樹	環境保全	\$1,815
	District 337 C	震災伝承館支援(物品寄贈)	その他	\$1,050

2020-2021年度 全日本合計寄付額 11,900,152ドル

複合地区	2020-2021年度寄付金額
MD330	\$1,068,010
MD331	\$1,045,938
MD332	\$841,261
MD333	\$1,080,621

複合地区	2020-2021年度寄付金額
MD334	\$2,656,798
MD335	\$2,532,810
MD336	\$1,247,915
MD337	\$1,426,799

2020-2021年度 MJFクラブ表彰(イエローフラッグ)

MJFクラブは、全会員が1000ドル以上の個人寄付を達成したクラブ(200%は2000ドル、300%は3000ドル、600%は6000ドル)です。この特別なLCIFへのご支援を称え、特製のバナーが授与されます。今年度は日本では6つのクラブがこのバナーを贈呈されました。



331-B 旭川平和 MJF 100%	331-A 札幌アカシヤ MJF 100%	334-A 名古屋シティ MJF 300%	334-A 名古屋MJF MJF 600%	335-C 京都洛翠 MJF 100%	330-A 東京光が丘 MJF 100%
------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	------------------------------	-------------------------------

寄付者の声



L. 北畑 英樹(きたはた ひでき)

八尾菊花ライオンズクラブ所属(335-B地区)

私は名刺に「誕生日にはMJFを!バースデーMJF」とキャッチコピーを入れています。運営費と事業費を出し合ってクラブで奉仕をするのと同じように、インターナショナル(国際協会)の一員として、私たちは会費で協会を運営し、LCIFへの寄付で国際的な奉仕事業を行うわけですが、なぜかLCIFへの寄付には抵抗があったり、周りに遠慮する雰囲気があります。2014年に地区ガバナーになった時、この状況をちょっと変えられないかなと思い、寄付する口実に年に一度誰にでも来る誕生日を思いついて言い始めました。「誕生日なんて仕方ない」でも「誕生日なんて、すんません」でもいいんです。ハハハと笑って年に一度MJF寄付をすると意外と気持ちのいいものですし、続けると癖になります。皆さんもバースデーMJFお試しあれ!

ライオンズクラブ唯一の公式財団、LCIFを100%のライオンズ会員が
 年間100ドルずつ支援しようという目標を掲げたキャンペーン100の3年目である2020-2021年度は、
 日本では、全体の約13%にあたる、384ものクラブが100/100クラブを達成されました。
 LCIFの活動はすべて皆様の寄付に支えられています。ご支援に心から感謝いたします。

2020-2021年度 100/100クラブ

(会員全員が年間100ドル以上の個人寄付を行ったクラブ)

District 330 A	東京	District 330 B	横浜	District 331 B	東川
District 330 A	東京晴海	District 330 B	横浜みどり	District 331 B	上土幌
District 330 A	東京堀留	District 330 C	秩父中央	District 331 B	増毛
District 330 A	東京豊新	District 330 C	深谷	District 331 B	中標津
District 330 A	東京町田	District 330 C	蓮田	District 331 B	根室
District 330 A	東京メディカル	District 330 C	入間	District 331 B	帯広かしわ
District 330 A	東京中野	District 330 C	川口東	District 331 B	比布
District 330 A	東京桜門	District 330 C	加須	District 331 B	標茶
District 330 A	東京山王	District 330 C	毛呂山鳩山	District 331 B	鹿追
District 330 A	東京志村	District 330 C	新座中央	District 331 B	常呂
District 330 A	東京数寄屋橋	District 330 C	西秩父	District 331 B	当麻
District 330 A	東京豊島	District 330 C	ところざわ	District 331 C	厚真
District 330 A	東京上野南	District 330 C	蕨	District 331 C	函館臥牛
District 330 A	東京赤坂	District 330 C	与野新都心	District 331 C	北檜山
District 330 A	東京文京	District 331 A	江部乙	District 331 C	門別
District 330 A	東京玉川	District 331 A	岩見沢グリーン	District 331 C	新冠
District 330 B	厚木さつき	District 331 A	岩見沢メープル	District 332 A	青森
District 330 B	綾瀬	District 331 A	札幌	District 332 A	青森八甲
District 330 B	茅ヶ崎オーシャン	District 331 A	札幌あさひ	District 332 A	野辺地
District 330 B	海老名飛鳥	District 331 A	札幌アスリート	District 332 A	十和田稲生
District 330 B	藤沢	District 331 A	札幌コスミックシニア	District 332 A	十和田湖
District 330 B	藤沢湘南	District 331 A	札幌ライラック	District 332 A	つがる
District 330 B	秦野	District 331 A	札幌もいわ	District 332 A	青森縄文
District 330 B	川崎南	District 331 A	サッポロシニア	District 332 A	八戸
District 330 B	川崎臨海	District 331 A	札幌しらかば	District 332 B	一関中央
District 330 B	甲府北	District 331 A	札幌トラスト	District 332 B	北上
District 330 B	小田原白梅	District 331 A	札幌わかば	District 332 B	北上国見
District 330 B	相模原中央	District 331 A	新十津川	District 332 B	盛岡
District 330 B	相模原南	District 331 A	滝川中央	District 332 B	盛岡南
District 330 B	横浜リパティ	District 331 B	旭川	District 332 B	盛岡中津川
District 330 B	横浜みなとみらい	District 331 B	旭川平和	District 332 B	二戸
District 330 B	横浜戸塚中央	District 331 B	旭川東	District 332 B	千厩
District 330 B	南足柄	District 331 B	旭川なでしこ	District 332 B	遠野

寄付者の声



L. 溝渕 義雄(みぞぶち よしお)

高知南ライオンズクラブ所属(336-A地区)

ライオンズ歴約30年になりますが、私がLCIFを知ったのは、クラブの初代会長が1000ドル寄付をするMJFプログラムについて教えてくれたことがきっかけでした。以来MJF寄付を重ね、2008年のバンコク国際大会の晩餐会で、国際会長からMJF100回を記念するヒューマニタリアン・パートナーピンの贈呈を受け、会場で初めて会う各国の参加者からお祝いしていただいたのを今でも覚えています。日本では、栢森元国際理事、鈴木LCIF理事、山田元国際会長の錚々たるリーダーの皆さんから「いつもありがとう」と声をかけていただき、それが本当に励みになりました。皆さんとの出会いに心を動かされて「うれしい」と思ってしてきた寄付です。

2020-2021年度 100/100クラブ

(会員全員が年間100ドル以上の個人寄付を行ったクラブ)

District 332 B	西根	District 333 A	長岡柏	District 334 B	山岡
District 332 B	滝沢	District 333 B	黒磯	District 334 B	八百津
District 332 B	安代	District 333 C	千葉ゆうきの	District 334 C	富士宮芙蓉
District 332 C	岩沼	District 333 C	銚子中央	District 334 C	榛南
District 332 C	名取	District 333 C	船橋京葉	District 334 C	浜松東
District 332 D	会津若松鶴城	District 333 C	船橋さざんか	District 334 C	川根
District 332 D	保原	District 333 C	柏中央	District 334 C	沼津中央
District 332 D	石川	District 333 C	松戸ユーカリ	District 334 C	沼津香陵
District 332 D	いわき	District 333 C	茂原中央	District 334 C	静岡橋
District 332 D	いわき泉	District 333 C	習志野	District 334 C	焼津
District 332 D	鏡石	District 333 E	日立ブーケ	District 334 D	ふくいピュア
District 332 D	郡山あさか	District 333 E	日立きらら	District 334 D	氷見
District 332 D	郡山中央	District 333 E	ひたちなかベスト	District 334 D	金沢
District 332 D	郡山東	District 333 E	石下	District 334 D	金沢尾山
District 332 D	国見	District 333 E	北茨城桜	District 334 D	金沢パーク
District 332 D	霊山	District 333 E	竜ヶ崎きぎょう	District 334 D	小松中央
District 332 D	白河	District 333 E	総和	District 334 D	大山
District 332 D	白河小峰	District 333 E	友部	District 334 D	鯖江
District 332 D	相馬	District 333 E	土浦環	District 334 D	田鶴浜
District 332 D	棚倉	District 333 E	つくばみらい	District 334 D	富山昭和
District 332 D	東和	District 333 E	八郷	District 334 D	鶴来
District 332 D	梁川	District 334 A	半田	District 334 D	若狭
District 332 D	二本松	District 334 A	一宮	District 334 D	金沢菊水
District 332 D	本宮	District 334 A	春日井けやき	District 334 D	美浜
District 332 D	小野町	District 334 A	南知多	District 334 D	能美
District 332 D	あいづ塩川湯川	District 334 A	名古屋シティ	District 334 E	明科
District 332 D	矢吹	District 334 A	名古屋城東	District 334 E	安曇
District 332 E	余目	District 334 A	名古屋MJF	District 334 E	小諸
District 332 E	藤島	District 334 A	名古屋守山	District 334 E	更埴
District 332 E	飯豊	District 334 A	岡崎クエスト	District 334 E	松本中央
District 332 E	上山	District 334 A	尾張旭	District 334 E	望月
District 332 E	三川	District 334 A	豊橋東	District 334 E	長野山ノ内ゆけむり
District 332 E	村山	District 334 A	豊橋南	District 334 E	坂城
District 332 E	南陽	District 334 A	豊田	District 334 E	塩尻
District 332 E	尾花沢	District 334 A	豊田ルネッサンス	District 334 E	東御
District 332 E	天童	District 334 B	神岡	District 334 E	白田
District 332 E	天童もみじ	District 334 B	川辺	District 335 A	明石
District 332 E	鶴岡鶴陵	District 334 B	菰野	District 335 A	明石北
District 332 E	山形	District 334 B	美濃加茂	District 335 A	尼崎南
District 332 E	米沢松岬	District 334 B	中津川	District 335 A	城東

寄付者の声



L. 沖田 昌史(おきた まさし)

御船ライオンズクラブ所属(337-E地区)

御船昭和保育園は昭和3年にお寺の保育園としてはじまり、保育目標の1つに「奉仕の心、思いやりと助け合う心をもった子ども」を掲げています。ライオンズクラブを通じた奉仕の歴史も長く、LCIFへの企業(組織)寄付は先代の私の父が1989年にはじめて以来継続して、今年で34回目となりました。毎日子どもたちと接していると世界の平和を願わざるを得ません。恵まれない人々にライオンズの支援を届けると共に、助け合いでより良い世界を築く行動を通じて、子どもたちの手本になりたいと思っています。

2020-2021年度 100/100クラブ

(会員全員が年間100ドル以上の個人寄付を行ったクラブ)

District 335 A	神戸あじさい	District 335 C	城陽	District 336 C	広島イースト
District 335 A	神戸生田	District 335 C	亀岡	District 336 D	平生
District 335 A	三原	District 335 C	北葛城	District 337 A	筑後
District 335 A	西宮甲山	District 335 C	京都	District 337 A	福岡赤坂
District 335 A	篠山	District 335 C	京都嵐山	District 337 A	福岡くしだ
District 335 A	西淡	District 335 C	京都醍醐	District 337 A	大川
District 335 A	丹南	District 335 C	京都グレース	District 337 A	大川中央
District 335 B	御坊	District 335 C	京都日吉ヶ丘	District 337 B	九重
District 335 B	御坊中央	District 335 C	京都堀川	District 337 B	玖珠
District 335 B	東大阪東	District 335 C	京都ミレニアム	District 337 B	都城ブルースカイ
District 335 B	東大阪南	District 335 C	京都ノース	District 337 B	都城中央
District 335 B	北摂ローズ	District 335 C	京都御室	District 337 B	宮崎中央
District 335 B	茨木ローズ	District 335 C	京都乙訓	District 337 B	宮崎ひむか
District 335 B	貝塚	District 335 C	京都洛北	District 337 B	延岡
District 335 B	勝浦	District 335 C	京都洛陽	District 337 B	佐土原
District 335 B	岸和田中央	District 335 C	京都紫明	District 337 B	高岡天ヶ城
District 335 B	箕面船場	District 335 C	京都鳥羽	District 337 C	波佐見
District 335 B	寝屋川中央	District 335 C	京都ウエスト	District 337 C	川棚
District 335 B	大阪	District 335 C	長浜	District 337 C	長崎東
District 335 B	大阪阿倍野	District 335 C	奈良セントラル	District 337 C	小値賀
District 335 B	大阪カトレア	District 335 C	栗東	District 337 C	佐賀
District 335 B	大阪中部	District 335 C	竜王	District 337 C	佐世保グリーン
District 335 B	大阪コスモス	District 335 C	宇治	District 337 C	佐世保東
District 335 B	大阪はなみずき	District 335 C	奈良	District 337 C	嬉野
District 335 B	大阪東淀	District 335 C	京都桂	District 337 C	松浦
District 335 B	大阪生野	District 335 C	福崎	District 337 C	佐世保西
District 335 B	大阪難波	District 335 D	姫路白鳥	District 337 D	鹿児島明倫
District 335 B	大阪プラム	District 335 D	姫路南	District 337 D	鹿児島黎明
District 335 B	大阪島之内	District 335 D	加古川	District 337 D	宮之城
District 335 B	大阪大正	District 335 D	三木中央	District 337 D	東郷さつま
District 335 B	大阪天王寺	District 335 D	西脇	District 337 E	天草本渡
District 335 B	大阪帝塚山	District 335 D	たつの赤とんぼ	District 337 E	芦北
District 335 B	大阪梅田	District 335 D	龍野	District 337 E	阿蘇
District 335 B	堺美原	District 336 A	今治	District 337 E	熊本大津
District 335 B	堺フェニックス	District 336 A	高知とさみずき	District 337 E	熊本第一
District 335 B	四條畷中央	District 336 A	松前	District 337 E	熊本リパティ
District 335 B	下津	District 336 A	佐川越知	District 337 E	熊本りんどう
District 335 B	新宮	District 336 B	玉島	District 337 E	肥後黎明
District 335 B	吹田江坂	District 336 B	津山衆楽		
District 335 B	高槻	District 336 C	福山フラワー		

2020-2021年度 日本のエリアリーダー・副エリアリーダー・複合地区コーディネーター

東日本エリアリーダー

大石 誠

副エリアリーダー
(MD330/MD333担当)

桜井 孝一

MD330コーディネーター

阿久津 隆文

MD334コーディネーター

藤弥 一司

全日本エリアリーダー

菅原 雅雄

副エリアリーダー
(MD331/MD332担当)

小野寺 眞悟

MD331コーディネーター

鶴嶋 浩二

MD335コーディネーター

夏 有民

西日本エリアリーダー

丸山 正芳

副エリアリーダー
(MD334/MD335担当)

北畑 英樹

MD332コーディネーター

谷岡 憲行

MD336コーディネーター

橋本 充好

副エリアリーダー
(MD336/MD337担当)

大谷 博

MD333コーディネーター

中嶋 正昭

MD337コーディネーター

山本 正廣

パートナー、提携団体、技術協力団体

LCIFはパートナー、提携団体、技術協力パートナーとの協働を通じて、アイデアや知識、インスピレーション、資金やリソースを共有し、有効な大規模事業を推進し、世界の人々のより良い暮らしの実現を推進しています。

パートナー

LCIF に資金協力する団体



提携団体

LCIF が資金協力する事業を実施する団体



技術協力パートナー

LCIF が実施する持続可能でインパクトの高い事業に専門的な技術協力を行う組織



視力保護における20年のパートナーシップ

毎年、世界で1,900万人の子どもたちが視力障がいの影響を受けています。深刻な視覚障がいを抱える幼い子どもには、しばしば、運動や言語機能、精神や社会性、認知機能の発達に遅れが見られます。視覚障がいのある就学年齢の子どもはまた、障がいのない子どもたちに比べて学習達成度や自己肯定感が低いことがあります。早期の診断、介入及び治療が子どもの教育や将来を大きく改善します。

2002年、LCIFとジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンは、学校を基盤とする世界最大の眼科健康プログラム、サイト・フォー・キッズを共同で設立しました。このプログラムは、全ての子どもたちに平等で質の高い眼科医療を提供できるツールをコミュニティに整備することを目指しています。低所得地域の学校や社会サービスが行き届いていない地域において、サイト・フォー・キッズは眼科医療従事者とライオンズのボランティアを動員し、子どもたちの視力検査から眼鏡の提供、及び特別な治療の提供まで、包括的な眼科医療を提供します。

このプログラムの主力メンバーである眼科医のフレディー・サイモン医師は、拠点とするインドで、視力検査で学校の先生が果たす役割は大きいと話します。「先生はとても重要な立場にいます。先生は親も気づかない子どもたちの微妙な変化に気づくからです。」

そして、子どもたちから受けたインスピレーションについても次のように話します。「私は成人も子どもも両方を診察しますが、子どもを診た後の方がより大きな充実感を得られます。それは子どもたちには将来があるからだと思うのです。私たちは彼らのキャリアや学習達成度に変化をもたらすことができます。私たちは子どもたちが人生で優位に立てる状況を作ってあげることができるのです。」

サイト・フォー・キッズは、現在、アジア4か国、アフリカ、そして最近加わったアメリカで事業を行っています。サイト・フォー・キッズは、従業員参加プログラム、取り組むべき課題と目的別のマーケティング・キャンペーンや、事業サイトの拡大といったLCIFとジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンのさらなる協力を通じて、より大きなインパクトをもたらす活動を行っています。

「お互いに協力しながら、私たちは素晴らしい、力強いプログラムを作り、毎年何百万人もの子どもたちを支援しています。私は、ライオンズが眼科医療に熱心に取り組んでいることに感謝し、私たちがより多くの子どもたちを助けることができるように、眼科医療従事者、地域行政、そしてコミュニティの住民とのパートナーシップの築き方が本当に素晴らしいと思っています。私たちは共に協力して、本当に子どもたちの将来を変える仕事をしているのです。」とジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンのシュローミ・ナッチマン会長は話します。



サイト・フォー・キッズ 数字でみる実績

私たちは共に、世界各地の社会サービスの行き届いていない低所得地域の子どもたちに眼科医療を提供することを困難にしている障壁を取り払っているのです。

4,200万+

プログラムの開始以来
世界中で支援した生徒数

300万+

現在サイト・フォー・キッズが
年間支援する生徒数

600,000+

眼鏡や特別な治療を受けた
子どもの数

200,000+

2002年以来、眼科教育、視力検査、
よくある眼病について研修を受け教師数



マイルストーンを祝って

世界が、継続する公衆衛生や経済の問題解決に取り組む中で、2020-2021年度は困難な時こそ粘り強さと創意工夫が重要であることを再認識させられる年でした。ライオンズ、レオ、財団のパートナー、そして世界中で私たちの支援を受けた人々にとって記念すべきマイルストーンもいくつか達成することができました。

10月

LCIFは、ブラジルで、はしかのまん延を食い止めるための緊急予防接種キャンペーンを汎米保健機構と協力して取り組みました。

**1,170万人以上に
予防接種を提供**

10月

サイト・フォー・キッズ30周年を祝い、LCIFは、予防可能な失明と闘い、失明あるいは視覚障がいを持つ人々が必要とするサービスを提供するための最も重要なプログラムを開始。

11月

ライオンズクエスト、LCIFが所有する青少年教育と社会性と情動育成プログラムがライオンズ・クエスト・オンラインを開始。本プログラムの米国版教育プログラムの利用者に包括的なエビデンスに基づくカリキュラムへのオンラインアクセスを提供。

12月

毎年恒例のメルビン・ジョーンズ・コンテストで、宣伝活動が奏功し、参加率が前年度比153%以上増加。

3月

オンライン上でストーリーを語るプラットフォームであるLCIF:ストーリー・オブ・プライドを開始し、世界中のライオンズ、レオ、及びLCIFのパートナー団体に、LCIFの交付金を受けて行った事業に関する心を動かすストーリーを共有し、体験する機会を提供。

4月

キャンペーン100は、視力ファーストIIを超えて、LCIF史上最大のファンドレイジング・キャンペーンとなりました。

5月

500名以上のライオンズが、リードギフト誓約あるいはメジャーギフト誓約をしてキャンペーン100を支援しました。

6月

新型コロナウイルス感染症緊急支援交付金が総額600万ドルを超えました。パンデミックの最前線で患者を助ける医療関係者たちに不可欠な个人防护用具を提供しました。

6月

初めてバーチャルに開催された第103回ライオンズ国際大会で初めての財団セレブレーションが行われました。

6月

LCIFのジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンとのパートナーシップが初めて会則地域1に拡大し、南フロリダの低所得地域に包括的な眼科医療を提供しています。

6月

ライオンズとカーター・センターは、センターがエチオピアで取り組む河川盲目症及びトラコーマ予防プログラムに今後4年間支援することを約束する合意書を締結しました。今日までに、本パートナーシップは71万5,000件のトラコーマ手術を提供しています。

2020-2021年度の実績

- 一新された計画的寄付イニシアチブの1年目に、68件の誓約を確保し、総額412万ドル以上の将来のレガシーギフトが寄せられました。2021-2022年度にはカナダ及びオーストラリアへの拡大が計画され、準備が開始されました。
- フェイスブックのフォロワーが45%増加し、フェイスブックのファンドレイザーの収益は前年度比56%増加しました。
- オンライン上の寄付は前年度比61%増加しました。



CAMPAIGN | 100



LCIF • EMPOWERING SERVICE SM

LCIF史上最大のファンドレイジング・ キャンペーンが、2022年6月までに 総額3億ドルの寄付獲得を目標に 2017年に開始されました。

キャンペーン100の成功により、LCIFは今後何世代にも渡ってライオンズの奉仕に力を与えることができるようになるのです。2017年以降、山田實紘元国際会長及びフランク・ムーア元国際会長が国際委員長及び副委員長として本キャンペーンをリードしています。

無くならないニーズ

2020-2021年度は新型コロナウイルス感染症の危機の最中に始まり、前年度からの様々なファンドレイジングの課題も継続していました。また、新型コロナウイルス感染症以外にも、キャンペーン100が取り組むべき世界共通の課題が生み出す様々なニーズが継続していました。定期的に自然災害が発生しました。小児がんと診断される子どもたちがいました。糖尿病、食料不足、眼科疾病、環境問題、青少年が直面する問題といった様々な課題が継続していました。

今後短期間に、あるいは数十年に渡ってライオンズとレオがその能力を結集してより意味のある奉仕に取り組むことができるようにするために、キャンペーン100は今後も目標に向かって進みます。

奉仕の
インパクトを
高める

視力保護、青少年育成、
人道支援における
奉仕のインパクトを高めます。

糖尿病との
闘いを
支援

世界的な
糖尿病のまん延との
闘いを支援します。

グローバル
重点分野の
強化

小児がん、食糧支援、
環境保護で大きな実績を
作ります。

ファンドレイジング の実績





キャンペーン100モデルクラブ

モデルクラブは、ライオンズ、LCIFそしてキャンペーン100について幅広く宣伝することで、キャンペーン100への支援獲得に大きく貢献しました。クラブや地域住民から寄付を募ったり、キャンペーン100のためのファンディング・イベントの企画やクラブ会計からの寄付を行ったり、また、他のクラブにもLCIFのファンディングのリーダーになるように手本を示す活動が行われました。

クラブが基本レベルのモデルクラブになるための計算方法は以下の通りです。

$$500 \times \begin{matrix} \text{クラブ} \\ \text{会員数} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{US\$} \\ \text{寄付額} \end{matrix}$$

2020-2021年度には、世界で1,306以上のクラブがモデルクラブ誓約を行いました。年度末までには、前年度比62%増の3,239のモデルクラブが誕生しました。

1,306
新規誓約クラブ

62%
の増加

3,239
のモデルクラブが
年度末までに誕生

2021年6月30日現在のモデルクラブ

会則地域	2020-2021年度 新規モデルクラブ	合計 モデルクラブ
会則地域1	169	443
会則地域2	21	41
会則地域3	19	45
会則地域4	97	201
会則地域5	800	2,146
会則地域6	135	235
会則地域7	39	63
会則地域8	26	65
合計	1,306	3,239

新しいファンドレイジングの 最前線



困難な時こそ持ち前の粘り強さを発揮し、安全とソーシャルディスタンスに留意しながら世界中のライオンズとレオは創意工夫を凝らし、キャンペーン100への参加向上とファンドレイジングの目標達成にまい進しています。



アメリカ:

「コロナ戦士」の異名で称えられるレオたちは、テクノロジーに関する豊かな知識と高い技術を駆使し、多様な文化と様々な能力を持つ人々を紹介しながらLCIFへの寄付を募るオンラインのプラットフォームを作りました。ソーシャルメディアでのイベント開催、YouTubeでのライブ配信、世界的な放送網を持つテレビ局での放送を通じて、約1万8,000ドルの寄付を集めました。

イタリア:

LCIFの地区及びクラブシェアリング交付金4,070ドルを活用し、ライオンズはローマの小児がん患者を支援する事業を行いました。ライオンズは世界的なピアニストであるライオン・クリスティーナ・ペゴラロのコンサートをライブ配信するイベントを開催し、本事業を記念し、LCIFとキャンペーン100への寄付を募りました。





ヨーロッパ:

大陸をオンラインでつないで行うハッピーアワーズの飲み会は、クラブメンバーが安全に仲間と集う手段を提供しました。仲間との楽しい時間を楽しみながら、LCIFの寛大な支援者たちは、各自が注文するドリンク1杯分をLCIFに寄付しました。同様の集まりが世界中で行われました。



インドネシア:

ライオンズの創始者であるメルビン・ジョーンズを称え、また、LCIFの認知度を高め、キャンペーン100への寄付を推進しながら、およそ475名のライオンがソーシャルディスタンスを守って開催されたサイクリングイベントに参加し、奉仕活動を行いました。



カナダ／アメリカ:

カナダとアメリカのライオンズは、当時のダグラス・アレキサンダー国際第一副会長が主催した4時間のテレソンで90万ドル以上の寄付を募ることができました。テレソン参加者は、心温まるLCIF交付金受益者の話や、音楽、そして呼びかけに応じて参加した有名人の話を楽しみました。



オーストラリア:

ルー・オンリー元協議会議長は、オーストラリアの仲間のライオンズにLCIFに寄付し、自分の髪の毛の色を決める投票権を買うイベントを開催しました。..さてどの色に決まったでしょうか?ビビットな紫色に決まりました!今後も様々な形でキャンペーン100に寄付が寄せられ、交付金の支援を受けたライオンズの奉仕が受益者に届けられるのです。



グローバル:

安全に留意しながらLCIFの支援を続ける世界中のライオンズ、レオ、及びLCIFの友好団体は本年度中に303件のフェイスブック・ファンドレイザーを開催し、13万9,225ドルの寄付を募ることができました。



多大な支援を受けて奉仕する

ライオンズクラブ国際財団は、今期も多大な支援をくださった寄付者の皆様と共に、今年新しいプログラムとして開始され、将来の遺贈寄付を誓約してくださったライオンズ・レガシー・ソサエティ(遺贈プログラム)のメンバーの皆様にご心から感謝申し上げます。皆様のおかげで次世代のライオンズ、レオそして受益者たちが恩恵を受けることができるのです。

2020-2021年度トップ10

寄付総額上位10地区

地区	寄付金額(米ドル)
300-E1	115万9,353ドル
300-G2	115万198ドル
335-B	111万3,922ドル
300-B2	102万4,388ドル
334-A	101万3,095ドル
335-C	81万5,816ドル
354-D	79万8,946ドル
300-C2	73万3,000ドル
355-A	57万9,218ドル
300-A2	54万6,375ドル

会員一人当たり平均寄付額上位10地区

地区	寄付金額(米ドル)
300-E1	595ドル
300-B2	480ドル
354-H	303ドル
300-G2	269ドル
300-D2	241ドル
331-A	224ドル
335-C	224ドル
334-A	192ドル
335-D	191ドル
300-F	187ドル

2020-2021年度上位寄付者

40万ドル以上

Aruna Abhey Oswal

20万ドル～39万9,999ドル

Cheng-Chin Li

James Melvin

V.P. Nandakumar

10万ドル～19万9,999ドル

Ta-Lung Chiang

Jung-Yul Choi

Shih Ling Chou

Richard Felicelda

Magnet Lin

Ting-Yu Ssu

Fu-Lai Tsai

Shu-Lien Wei

Shun-Ying Yeh

5万ドル～9万9,999ドル

Doo-Hoon Ahn

Bob Brown

Douglas Chan

Pravin Chhajed

林 重仁

Mei-Li Huang

Ea-Up Kim

Chin-Sheng Liang

Edward Lim Lin

J. Frank Moore III

仁科 良三

In-Kyo Oh

Vijay Kumar Raju

小野寺 眞悟

櫻井 貴裕

城阪 勝喜

Calvin Smith

鈴木 誓男

2万5,000ドル～4万9,999ドル

Mahendra Amarasuriya

Yi-Tu Cheng

Wen-Pin Chiu

I-Lang Cho

Tzu-Ting Chou

Mukesh Shankerlal Chowdhary

Yu Jing Duan

林田 俊一

Jae-Kap Heo

Liao-Chuan Huang

Myung-Yun Huh

George Ibrahim

Prithvi Jairath

Hoon Ji

Larry Johnson

寿浦 数馬

川島 正行

栢森 新治

北野 憲太郎

John Knepper

Jayashree Kumar

Choong-Lai Lim

Hsien-Li Lo

Gary Ka Fai Luk

松岡 勲

美田 法賢

溝渕 義雄

永田 賢司

西木 宜雄

Paulo Pennacchi

Ferozur Rahman

G. Ramaswamy

John Rudert

Paul Settelmeyer

Michael So

S.B. Somasudaram

Larry Stewart

Kuo-Sung Tsai

Junnian Xiong

山田 實紘

矢野 進

Guo-Jun Zhang



2020-2021年度上位寄付者

1万ドル～2万4,999ドル

Naresh Aggarwal	Yu Chun Chou	Ming-Tsung Huang
Anil Agrawal	Chang-Kuang Chuang	Tzong Huang
Jagdishchandra Agrawal	Chih-Hsiang Chung	Hsiao-Shu Hung
Byung-Yeol Ahn	Marie Cuning	Jin-Chang Hwang
Sanjeev Ahuja	Frédérique D'Agostino	Bo-Shiung Hwang
Douglas Alexander	Rebecca Daou	伊賀 保夫
K.S. Babai	Lossou Djibom	今井 文彦
V. Ramesh Babu	Ricky Dodson	石田 幸雄
K. Babu	Giampietro Dolce	石川 信義
James Bixler	Betty Eisenbrey	Ashok Jalan
Meera Chandra	榎本 舜治	Jeng Jiang
Min Chii Chang	Eric Dick Trust	Hyeong-Kyu Joo
Hung Ju Chang	Yao Fiawoo	No-Jin Jung
Tzu Chin Chang	藤井 大川	金沢 雄三
Shu-Yueh Chang	藤井 一弘	Jeffrey Keckley
Chao-Wen Chang	藤井 嗣也	Tae-Joo Kim
Shui-Chuan Chao	福田 信也	Dong-Hwan Kim
Yi Teng Chen	Philippe Gerondal	Sun-Ho Kim
Wen Jung Chen	Alexis Gomès	Ui-Gyeom Kim
Ruey-Chen Chen	Je-Gil Goo	Chang-Hyun Kim
Teng-Shen Chen	Gang-Su Ha	Jong-Seok Kim
Feng-Chi Chen	Myung-Soo Ha	岸本 靖子
Hui-Tsung Chen	針田 一朗	北畑 英樹
Jing-Shian Chen	橋本 充好	Anish Koshy
Pi-Che Chen	橋崎 良治	久保西 竜成
Wen-Hau Cheng	Kyeong-Soon Heo	Cheng-Ching Kuo
Hsi-I Cheng	Shui-Chien Ho	Mei-Li Kuo
Hsin-Chin Cheng	堀本 雅也	蔵本 守雄
Su-Mei Chien	Shu Hou	Hsiu Hui Lai
Jae-Chul Chin	Cheng Chiang Hsieh	Bernadette Lane
Liang-Chin Chiu	Jien Bieng Hsu	Hyeong Mo Lee
Ming-Chien Chiu	Chun-Huang Hsu	Gil-Haeng Lee
Sang-Bae Choi	Fu-Ta Hsu	Joo-Sub Lee
Kyu-Dong Choi	Chin-San Huang	Chul-Jae Lee
	Ming-Lu Huang	Yen-Chieh Lee

Young-Ja Lee
Kang-In Lee
Gye-Oh Lee
Chia-Shun Lee
Chin Lee
Young-Soo Lee
Ming-Fang Li
Han-Pin Lien
Tien Sheng Lin
Tang-Lai Lin
Chan Lin
Hsin-Chih Lin
Chiang-Ho Lin
Long-Zyh Lin
Shu-Chuan Lin
Sam Lindsey
De Feng Liu
Wen-Kuang Liu
Fu-Chang Liu
Jonathan P.S. Lum
Athanasios Maimaris
丸山 正芳
松井 精史
Usha Raju Mudunuri
永井 大介
中村 泰久
中谷 豊重
Sang-Gi Nam
夏 有民
西川 義規
大阿久 九二男
小高 左起子
及川 隆人
大石 誠
岡田 隆彦

Veronica Oliva Ornelas
Chin-Shih Ou
Ching-Lu Pai
Jueng Jen Pan
Hwa-Yong Park
Kyung-Boon Park
A.V.R. Prasad
G.R. Suya Raj
G.M. Balaji Rathnan
David Roberts
Nancy Jean Ross

Gertrude Rudert
鯖江 敏子
齋藤 善裕
佐々木 健太
佐藤 慎司
Catherine Sebat
Tolulope Senbanjo
Manoj Shah
柴田 賀工
Chun-Chung Shih
下間 俊悦





2020-2021年度上位寄付者

1万ドル～2万4,999ドル(続き)

下副田 弘文

Gi-Il Shin

Yu Shyu

Bill Smothermon

Yin-Mei Su

Chin-Chuan Su

Chang-Il Sung

諏訪 昇三

高井 利夫

高野 倫行

高野 正勝

Wing-Kun Tam

George Ong Tan

Hung-Min Tang

Peerawat Thum-Utaiporn

富永 健司

Shu-Chuan Tsai

Mei-Yu Tsai

Tung-I Tsai

Sung Tsai

Yi-Ju Tsai

津村 洋一郎

鶴嶋 浩二

Po Hou Wang

Wen-Chuan Wang

Chi-Chu Wang

Fang-Lin Wang

San-Chyi Wang

Chin-Sheng Wang

渡辺 修

Jong-Tae Won

Yong-Gon Woo

J Wayne Wrightstone

Jia-Jen Wu

Hui-Yi Wu

Mei-Yu Wu

Yen-Yoo Wu

山田 春雄

山川 洋

山本 基博

山新田 友明

山浦 晟暉

Mume Feng Yang

You-Seong Yang

Joo-Hwan Yang

Tzong-Fwu Yang

Gudrun Yngvadottir

米地 理

Se-Woong Yoon

吉本 晴夫

Shih I Yu

Huei Mine Yu

Chin-Hang Yuan

ライオンズ・レガシー・ソサエティ (遺贈寄付プログラム)

LCIFは、遺贈寄付誓約を行うことにより、ライオンとしての個人のレガシーを築くだけでなく、将来永きに渡ってLCIFの交付金プログラムへの資金提供を行う新しい形態による寄付をくださる皆様を紹介し、その志を称えます。

John Braisted
Gary Brown
Wendy and Barry Cain
Sheila Casteel
Kelly Clark
Dr. Edward and Gail Cordes
Marie Cunning
Ricky Dodson
Gregg and Ellen Drabek
Dennis Dulniak
George A. and Cynthia L.
Fosselius
Howard Freedman
Lary Garrison
Rohit and Ekta Gupta
Clarence Harris
Ardie and Ken Klemish
Mark Koller
Dawn Marie and Kevin
Kosobucki
Kenneth Kreismer

Hilary Kumnick
Bernadette Lane
Connie Le Cleir-Meyer
Frank and Amy Leidenfrost
Mark and Debbie Mansell
Kerry L. and Deborah L.
McKnight
Connie Lee McMichael
Steve and Marilyn Patterson
Joseph Pitts
Joseph Preston
Phyllis C. Rogers
John and Gertrude Rudert
Anne and Thomas Smarsh
Sandra Sowers
Steven Tremaroli
Ryan Vulgamott
Walter and Jama Wahl
John M. And Melanie M.
Wargo
Tom and Diana Witkowski



LCIF理事会

2020-2021年度



グドラン・イングバドター
前国際会長
LCIF理事長



山田 實紘
元国際会長
会則地域5



ナレシュ・アガワル
元国際会長
LCIF副理事長



ヴィジェイ・クマール・ラジュ
元国際理事
会則地域6



サンドロ・カステラーナ
元国際理事
LCIF幹事
会則地域4



ロナル・アーサー “ロン” ラクストン
元国際理事
会則地域7



タールン・チャン
元国際理事
LCIF会計
会員一人当たりの寄付額が1番目に大きい国



マノージ・シャー
元国際理事
会則地域8



ジュンヨル・チョイ
国際会長
ライオンズクラブ国際協会



ルイス・ワイン
元国際理事
会員が最も多い国



ダグラス X. アレキサンダー
国際第一副会長
ライオンズクラブ国際協会



アルナ・アブヘイ・オズワル
元国際理事
会員が2番目に多い国



ブライアン E. シーハン
国際第二副会長
ライオンズクラブ国際協会



鈴木 誓男
元地区ガバナー
会員一人当たりの寄付額が2番目に大きい国



パティ・ヒル
国際第三副会長
ライオンズクラブ国際協会



インキョ・オー
元協議会議長
会員一人当たりの寄付額が3番目に大きい国



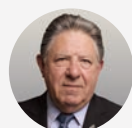
アーディー・クレミッシュ*
元国際理事
会則地域1



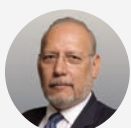
ボブ・コーリュー
元国際会長
2番目に直近の元LCIF理事長



ガーネット E. デービス
元国際理事
会則地域2



ジェームズ E. アービン
元国際会長
国際会長アポイント



ラミロ・ヴェラ・ヴィアレアル
元国際理事
会則地域3



ドーフーン・アン
元国際理事
国際会長アポイント

*空席補充による任命

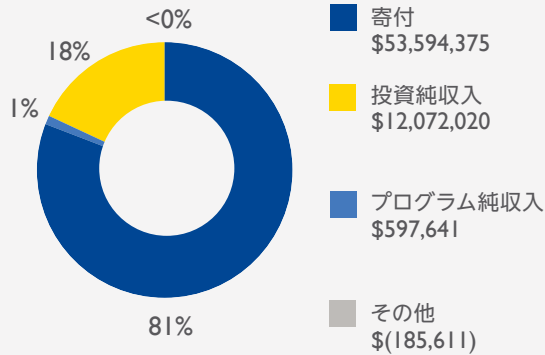


財務報告

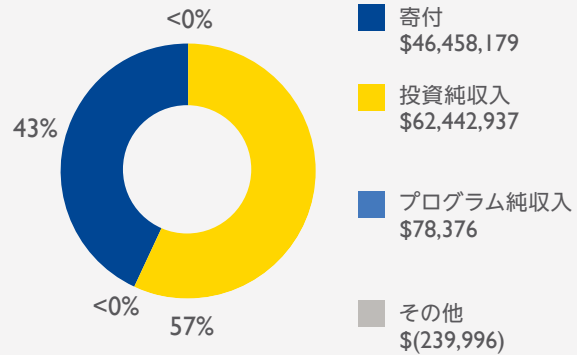
2020-2021年度

LCIFの収入と利益 ※()内数字はマイナス

2019-2020年度

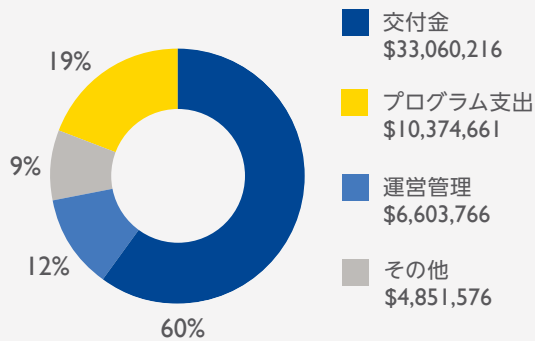


2020-2021年度

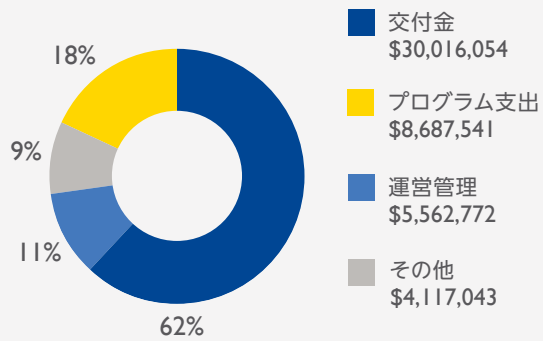


LCIFの経費

2019-2020年度



2020-2021年度

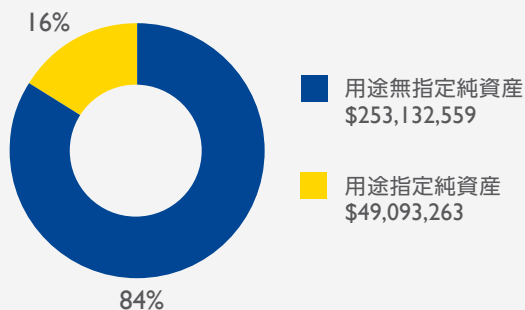


期末純資産

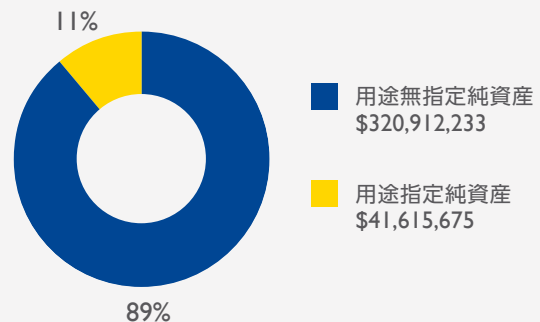
2019-2020年度	\$302,171,822
2020-2021年度	\$362,527,908

純資産合計

2019-2020年度



2020-2021年度



財務報告

財務状況報告書 | 至2021年6月30日 (単位:米ドル)

資産	2021年	2020年
現金及び現金同等物	16,346,779	6,956,746
未収投資収益	312,622	320,691
未収金、正味	77,246	51,057
米国外ライオンズ地区からの未収金	1,146,588	1,003,694
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	5,880,774	4,708,926
前払費用	1,165,385	1,141,147
誓約、正味	9,316,302	13,171,718
投資	346,869,801	294,546,003
有形固定資産(減価償却後)	419,457	575,165
その他の資産	-	5,229
資産合計	381,534,954	322,480,376

負債合計および純資産	2021年	2020年
未払金	664,610	798,832
未払費用	739,494	483,536
前受収益	115,885	-
未払交付金	17,416,630	18,947,332
慈善寄付年金	70,427	78,854
負債合計	19,007,046	20,308,554
純資産		
用途無指定	320,912,233	253,132,559
用途指定	41,615,675	49,039,263
純資産合計	362,527,908	302,171,822
負債合計	381,534,954	322,480,376

活動報告書 | 至2021年6月30日 (単位:米ドル)

	用途無指定	用途指定	合計
運営			
収入および利益合計			
寄付	37,291,169	9,167,010	46,458,179
プログラム純収入	78,376	-	78,376
投資純収入	16,203,835	-	16,203,835
用途指定条件が解除された純資産			
目的充足義務のある用途指定寄付収入	16,836,796	(16,836,796)	-
支出および損失			
プログラム支出			
交付金/補助金	30,016,054	-	30,016,054
視力ファースト	1,717,250	-	1,717,250
ライオンズクエスト	1,725,619	-	1,725,619
その他	2,119,903	-	2,119,903
運営	4,117,043	-	4,117,043
開発	8,687,541	-	8,687,541

運営外			
収入および利益			
投資純収入	45,992,904	246,198	46,239,102
為替純損失	(238,000)	-	(238,000)
慈善寄付年金の変動額	(2,011)	-	(2,011)
雑収入	15	-	15
純資産の変動額	67,779,674	(7,423,588)	60,356,086
期首純資産	253,132,559	49,039,263	302,171,822

キャッシュフロー計算書 | 至2021年6月30日 (単位:米ドル)

	2021年	2020年
運営活動からのキャッシュフロー		
純資産の変動額	60,356,086	11,188,206
運営活動による純資産の変動額		
減価償却費	155,708	187,516
純実現および未実現	(57,064,370)	(6,317,147)
運用資産および負債の変動額		
未収投資収益	8,069	107,137
受取勘定	(26,189)	(16,552)
米国外ライオンズ地区からの未収金	(142,894)	(442,765)
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	(1,171,848)	(4,708,926)
前払費用	(24,238)	(31,089)
誓約、正味	3,855,416	(3,953,967)
その他の資産	5,229	42,744
未払金および未払費用	121,736	721,413
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	—	(1,484,154)
前受収益	115,885	—
未払交付金	(1,530,702)	(6,778,681)
投資活動からのキャッシュフロー		
投資購入	(81,997,601)	(135,035,816)
投資売却による収益	86,738,173	148,664,031
有形固定資産購入	—	(260,788)
	投資活動による純現金収入	4,740,572
		13,367,427
現金および現金同等物の変動額		
	9,390,033	1,858,109
期首の現金および現金同等物	6,956,746	5,098,637



Lions Clubs International
FOUNDATION

ライオンズとレオの
奉仕に力を与えるグローバル財団

ライオンズクラブ国際財団
国際本部

300 West 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
電話 +1 630.571.5466
lcif@lionsclubs.org
lionsclubs.org/ja/donate

日本担当事務局

〒100-0011
東京都千代田区内幸町1-3-1幸ビル2階
電話 050-1791-5820
LCIFTokyo@lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会とLCIFは雇用の機会均等を実現します。